



障害者雇用ガイド

てんかん 編

てんかんって、な～に？

- 一般的な病気で、100人に1人が発症し、全国に100万人の方がいると言われています。
- 脳内の神経細胞の調和が乱れ、意識障害やけいれんなどが現れる病気です。
- 原因は人によって様々ですが、脳に何らかの障害や傷があることによつて起きたり、いろいろな検査をしても脳に異常の見つからない原因不明のてんかんもあります。
- 現在の医療では、適切な服薬治療を行うことで70%～80%の人が発作は止まります。生活習慣を良好に保つことで、多くの人たちが社会生活を営んでいます。



生活習慣を整えて継続的に服薬し、職場の理解があれば、てんかんがあっても能力を生かして働くことができます

発作がおきたら

1. 冷静になる
2. 騒ぎ立てない
3. すぐに救急車を呼ぶ必要はありません



発作中にはしてはいけないこと



身体をゆする



抱きしめる



叩く



大声をかけ

発作の介助について

1. 危険物から遠ざける（火・水・高い場所・機械 etc）
2. 衣服の襟やベルトを緩める
3. 体を横に向ける（吐いた物が気管に入らないように）



発作後の対応について

1. 完全に元の状態に戻るまで休ませる
2. 頭を打った場合は、直後に問題無くても最低1時間は意識の状態や麻痺の有無など様子を観察する

雇用管理のポイントは？

⇒本人の体調管理、職場環境、発作時の対応

⇒それぞれ持続力に合わせて仕事を改善する

⇒万一発作が起きた場合の安全への配慮ができる

日々の体調の把握（不調のサインに気づく）

継続的な服薬と通院機会の確保

担当者を決めておく

_____さんの場合、その他に・・・

発作状況は・・・



てんかんの方の職場適応や就労継続をするために、ぜひ支援機関をご活用ください。

支援機関・事業所名

担当者

連絡先

(作成日) 平成 年 月 日

(記入者)

発行先：宇部市障害者就労支援ネットワーク会議（移行支援）

事務局：宇部市 健康福祉部 障害福祉課

〒755-8601 宇部市常盤町一丁目7番1号

☎0836-34-8523

<http://www.city.ube.yamaguchi.jp/>

発行月：平成27年 6月

宇部市障害者就労支援ネットワーク会議作成

*参考文献：日本てんかん協会 HP